

Online Open Campusの実現 大学の全貌を360度で探検!

メンバー：服部湖南・中谷泰聡・吉田圭吾・辻碧・足立琢磨

目標

各建物の情報を搭載した龍谷大学のストリートビューを作成し、オンラインオープンキャンパス実現!!

方法

pannellumを使用し、**360度のmap**を作成後、**JavaScript**で各種機能を追加した。

使用機材: Insta360

Insta360は、**360度**全方位の写真や動画を撮影できるカメラ。ストリートビューを作成するために、このカメラで撮影した風景を使用。全方位の映像を一度に撮影可能。

使用ライブラリ: Pannellum

Pannellumは、ウェブページ上で**360度**の画像を見られるようにするためのプログラム。特別なアプリをインストールしなくても、ウェブブラウザで**360度**のパノラマ画像を簡単に表示できる。このライブラリを使って、自分で視点を動かして景色を楽しむことができる。

使用言語: JavaScript

JavaScriptは、ウェブページに動きをつけるためのプログラム。例えば、ボタンをクリックするとページが変わったり、画像が動いたりするようにできる。この**JavaScript**と**Pannellum.js**を使って、**360度**の画像を自由に見渡せる大学のストリートビューを作った。

結果

メニューバーをクリックすると、各地点へのジャンプ機能を搭載。これにより、キャンパスを知らない人にも直感的に場所を伝えられる。



右上の縮小マップをクリックすると、全体マップが表示されるようになる。また、縮小マップは、進行方向と同じ方向に矢印が向くようになっている。



考察

- チーム開発のスケジュール管理や進捗管理が難しい。
 - プロジェクト管理ツールを導入し、全メンバーがリアルタイムでタスクの進捗を共有できるようにする。
- プロジェクト開始時に予算の見積もりが甘く、リスク管理が不十分だった。予算やタスクを初めに決めておくことが大事。
 - 予算を初期段階で詳細に見積もり、プロジェクト進行中でも定期的にチェックする。
- スコープクリープ（要求の追加や変更による混乱）
 - 新しい要求が出た場合には、既存のタスクとの優先順位を慎重に検討し、重要なものから着手する。
- より良いオンラインオープンキャンパスを実現するためには？
 - 音声を用いたツアー形式にする
 - 多言語を用いる